

お客様各位

2020 年 6 月 17 日

株式会社 PFU

PFU タイムスタンプサービスサポート窓口

「SEIKO タイムスタンプサービス」ポリシー変更に伴う Java ライブラリ更新

のお願い

謹啓

平素はセイコーソリューションズ株式会社（以下 SSOL 社）提供の「SEIKO タイムスタンプサービス」、ならびに弊社タイムスタンプ製品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、SSOL 社より、同社提供の「SEIKO タイムスタンプサービス」におけるタイムスタンプ発行ポリシーの変更の連絡がございました。この変更に伴い、弊社「PFU タイムスタンプ SDK RFC3161 for Java V2.0L20」（以下 Java SDK）のライブラリ（pfu-tslib.jar）が影響を受けることが判明したため、当該ファイルを新ポリシー対応すべく、改修する運びとなりました。

ご多忙の折、直前のご案内となり大変恐縮ではございますが、下記および別紙ご参照のうえ、お客様システムへのご対応をお願いいたしたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

－記－

1.対象製品

以下の製品およびアプリケーションをご利用のお客様が対象となります。

- Java SDK を使用して開発したタイムスタンプアプリケーション
- PFU タイムスタンプ定額制サーバー

2.依頼内容

- Java SDK のライブラリ「pfu-tslib.jar」ファイルの入れ替え
お客様システムにインストール済みの同ファイルを、弊社より提供する修正済みの同名ファイルにて上書きしてください。インストールの操作は不要です。

3.対応期限

2020 年 6 月 30 日

4.変更内容と影響

今回の変更点と影響を以下に示します。

- タイムスタンプの発行ポリシーが変更されます。

ハッシュアルゴリズムの signingCertificate が RFC2634 準拠 から RFC5035 準拠 (signingCertificateV2) に変更されます。

(旧値) 1.2.840.113549.1.9.16.2.12 (id-aa-signingCertificate)

(新値) 1.2.840.113549.1.9.16.2.47 (id-aa-signingCertificateV2)

現在の Java SDK は RFC2634 準拠の signingCertificate を使用してタイムスタンプの取得・検証を行うため、ポリシーが変更されると、タイムスタンプの検証がエラーとなります。今回の変更で、Java SDK も RFC5035 準拠となります。

5.その他

「PFU タイムスタンプ SDK RFC3161 for Windows V3.0L20」は、本件の影響を受けません。現在お使いの「tslib.dll」が、V3.0L20 よりも古い場合は、下記お問合せ先までご連絡ください。

6.お問い合わせ先

本件に関しては、弊社担当営業または PFU タイムスタンプサポート窓口までお問い合わせください。

E-Mail : tssupport-g@pfu.fujitsu.com

7.添付資料

- タイムスタンプ発行ポリシーの変更について (SSOL 社発行文書)
- Java ライブラリ入れ替え手順

以 上